

第52回「議員と語ろかい」報告書

(自治会公募型：No.1)

開催日	令和 8 年 7 月 27 日 10 時 00 分 ～ 11 時 30 分		
開催場所	高千穂公民館		
団体名	高千穂第7区自治会	参加人員	5 人 (男 4 人：女 1 人)
出席議員	川窪・塩月・今村・立和田・渡邊圭・木野田・前島・藤田 町田（傍聴）		
役割分担	班 長（ 川窪 ）副班長（ 塩月 ）記録係（ 今村 ）		
テーマ及び具 体的な内容	「高千穂7区地域課題について」 「農大跡地の活用について」 「霧島神宮駅について」		

意見交換での主な話題等	◆は参加者の発言 ◇は議員の発言 ○高千穂の空き家対策について 空き家が多く、地域資源として充分利用できる。移住者や子育て、地域のコミュニティとして利用する考えはないか。 ◆霧島市には515件の空き家があり、牧園地区には53件の空き家がある。 特措法にて行政は、管理不全空き家（指導・勧告）特定空き家（行政代執行）ができる。 ◆対策はしていないのか。 ◇空き家バンクや我が家のエンディングノート等がある。 ◇2拠点居住を推進している（空き家は家財がそのままになっているところもある） ◆都城市では、移住者応援金として医療費・保育費を無料で対応をしている。何とか予算を移住者につけて欲しい。 ◇霧島市でも、年齢制限を撤廃した家賃補助や空き家のリフォームにも使える助成を出している。 ○地域防災推進について ◆①自主防災組織活動の手引きは、令和2年6月・令和5年3月に改訂されているが、改訂された分だけ進んでいない。そこに女性の視点を入れて欲しい。②防災マップの作成をしているが、実際、高齢者はスマホは見ておらず、ここの地域は、日頃からどこが危険でどういうルートで避難すればいいか、マップを日頃から利用する公民館に掲示して欲しい。 ③行政無線が市役所からしか流れて来ない。支所ごとに個別で情報を共有して流して欲しい。 ◇範囲が広いので絞って欲しい。 ◆防災マップの作成でどこまで絞り込んだ物を作っているか。 ◇防災マップに関しては、市の方で地区防災計画を推進している。危機管理課が指導してくれるのでぜひ活用して欲しい。 ◇紙のハザードマップはおそらく支所を出してくれる。平素に防災マップを見てどこが危険かどこに逃げないといけないか知っておくことはどうしても必要なこと。今後行政の方にも特に中山間地域で高齢者の多い所については、積極的に対応するよう申し伝えたいと思う。 ◆防災マップを作成するなかで、住民しか知らない避難所へのルートがある。行政に「作りましょう」と音頭を取ってもらい地区公民館に呼びかけてもらわないと自分たちだけでは難しい。
-------------	--

意見交換での主な話題等	◆は参加者の発言 ◇は議員の発言 ◇危機管理課の出前講座を活用して欲しい。地区防災計画は策定済が10件、策定中が7件、全国的にも15%しか進んでおらず難しい所もあるが、あればいざというときに役に立つ。 ◆民生委員をしていた。要支援者の名簿の取りまとめをして出しているが、その後の取り組みを自治会や消防がどうしていくのか全く決まっていない。市が具体化していない。大まかな流れが欲しい。 ◇消防も一部は助けられるが全体はできない。避難行動要支援者名簿のもとになる個別避難計画は、要支援者をフォローする2名の名前が必要なこともあり中々作成されていないのが現状。 緊急時でもスムーズに動くように、日頃から流れを説明しておくべきだが、実際に開示されるのは緊急時で消防団に流れる。民生委員として、その時の状況に応じてどのような行動をとればよいのか説明が欲しいことは行政に話しておく。 ○農大跡地の活用について ◆2022年和牛共進会に向けて舗装をして駐車場を整備した。4年経ったが現況は雑草が生い茂りで見ると堪えない。3回ほどイベントをしたがその後何もない。この現状をどう考えるか。 ◇キャンプ場もあり広大な土地。これまでも一般質問で取り上げられているが行政の解答は、使い方を検討していく。答えが出せていない。 ◇グラウンド・ゴルフから提案をもらっている。ここの跡地をグラウンド・ゴルフの全国大会で使い活用する。空港もあり、ホテルもあるので考えてほしいとのこと。 ◆整備の前にグラウンド・ゴルフで使っていた。 ◆かなりお金をかけて整備したが、その後のことは何も考えていなかったのか。使いやすいからとりあえずイベントをした。 ◆ここの管理は、雑草が生い茂ったままでいいのか。 ◇今後どのような計画を立てているのか行政に尋ねていくべき ◇一般質問（令和6年）で他の施設と連携して関連する事業、避難所の一つとして解答しているが具体的には決まっていない。 ◆観光地としてほっといていいのか。もったいない。観光客と住民が使える場所にしたい。 ◆1970年に国民休養地として厚生省が定めたハイキングやピクニックなどを行う施設として自然と調和をはかり自然と親しむ場所という事を理解して今後のことを考えてほしい。 ◇議員間で考えていかなければならない。 ◇整備になお金がかかる。目的があった方が予算がおりやすい。住民から要望を出してほしい。 ◆市の方も誘致して欲しい。誘致ができれば自然と整備ができる。
-------------	--

意見交換での主な話題等	◆は参加者の発言 ◇は議員の発言
	◆農大跡地の有効活用について 豊かな自然に恵まれた雄大な土地を広域公園として盤備できないか 敷地をいかした大型遊具・ウォーキングコース・交流スペース・特産品の販売等で健康増進だけでなく、新たな観光目的として経済効果も期待できさらに災害時の地域避難機能をもたせれば、地域活性化の大きな拠点となる。市としてどのような検討や県との協議が進んでいるのか。 ◇広域公園という形にはならないかもしれないが、子どもを対象とした遊び場を、10年間の指定管理を受けた建設業者が考えている。 ◆都城・阿久根・大隅・宮之域に広域公園がある。大きなお金もかかることから段階的に計画的に作っていったらいい。 ◇ここは、キャンプ場もあるので、地域の要望を少しずつ出してもらっていい公園ができるのではないかな。 ◆霧島神宮駅について 病院で検査を受ける妻を鹿児島に連れていくのにJRを利用したが、足の悪い高齢者にとっては駅の階段が非常に辛い。何とか改善できないか。 ◇JRの規定があり、1日3,000人の利用がなければエレベーターやエスカレーターは作れない。しかし、バリアフリーの観点からいけばそんなことを言ってる場合ではなくて、エレベーターをつけようかという方向性になっている。ただしエレベーターをつけた場合、ホームが狭いことが検討課題になっている。